

モナコに行った思い出

Memories of Visiting Monaco

橋本英子

Hideko HASHIMOTO

キーワード：モナコ公国、モナコ日本芸術祭、茶道、フラワーアレンジメント、モナコ歯科医院見学



(はしもと・ひでこ)

ICDフェロー
橋本歯科医院

2025年入会させていただきました。ニューフェローの橋本英子と申します。今回は10年前にモナコに行った時のお話をさせていただこうと思います。モナコ公国は南仏に囲まれた皇居約2個分の面積の世界でバチカン市国に次ぐ小さな国です。モナコと言ってすぐに思い浮かぶのはなんでしょう。男性ならモナコグランプリでしょうか、女性なら元アカデミー女優で後にモナコ大公レーニエ3世とご結婚されたグレース・ケリー公妃でしょうか。私も訪れるまでは距離的にも雰囲気的にもとても遠い国のように感じていました。しかし訪れてみるととても親日的な方が多く、とても居心地の良い国でありました。

モナコ公国は2006年に日本と外交が樹立して今年で20年ということです。もっともそれ以前の明治時代よりモナコと友好関係はあったようですが国交として関係を築かれたのはここ20年くらいようです。

私は10年前に国交10年の記念の事業のひとつである「モナコ日本芸術祭」に参加し、趣味で行なっている茶道とフラワーアレンジメントブーケを持って打掛のファッションショー、ミニフラワーアレンジメントセミナーを行って来ました。地元の来場者たちはあまり見る事のない茶道に興味津々に見入っていました。体験者の中にはイタリアから来た歯科医師がいてフラワーアレンジを使ったお正月飾りを作っていましたが



図1 「モナコ日本芸術祭」感謝状



図2 「モナコ日本芸術祭」セミナー風景

その斬新な発想のアレンジメントにかえってこちらが驚かされ刺激をもらいました。ちょうどバカンスの時期だったこともあり、モナコ在住の方だけでなく隣国の人々に出会いふれあうことができたとても貴重な体験でした。また、翌日の新聞に掲載されよい記念となりました。

ここでモナコ公国の歯科事情について少し触れておきます。訪れた当時、歯科医師は34名、歯科医院は19件。小さい国ながら歯科医師の需要はあるのだなと思いました。単独の歯科医師会はまだ出来ておらず医師会の中に含まれているそうです。現在は事情が変わっ



図3 モナコの歯科医院見学

ているかもしれません。見学に行かせていただいた歯科医院ではドクター1人、歯科衛生士2人、歯科技工士1人の体制でユニット（シーメンス）3台、それぞれが個室で1日の来院数は14名くらいだそうです。ドクターの趣味はカーレースで院長室には優勝したときのトロフィーが飾ってあり自慢げに紹介してくださいました。

機会がありましたらまた訪れてみたいと思っています。